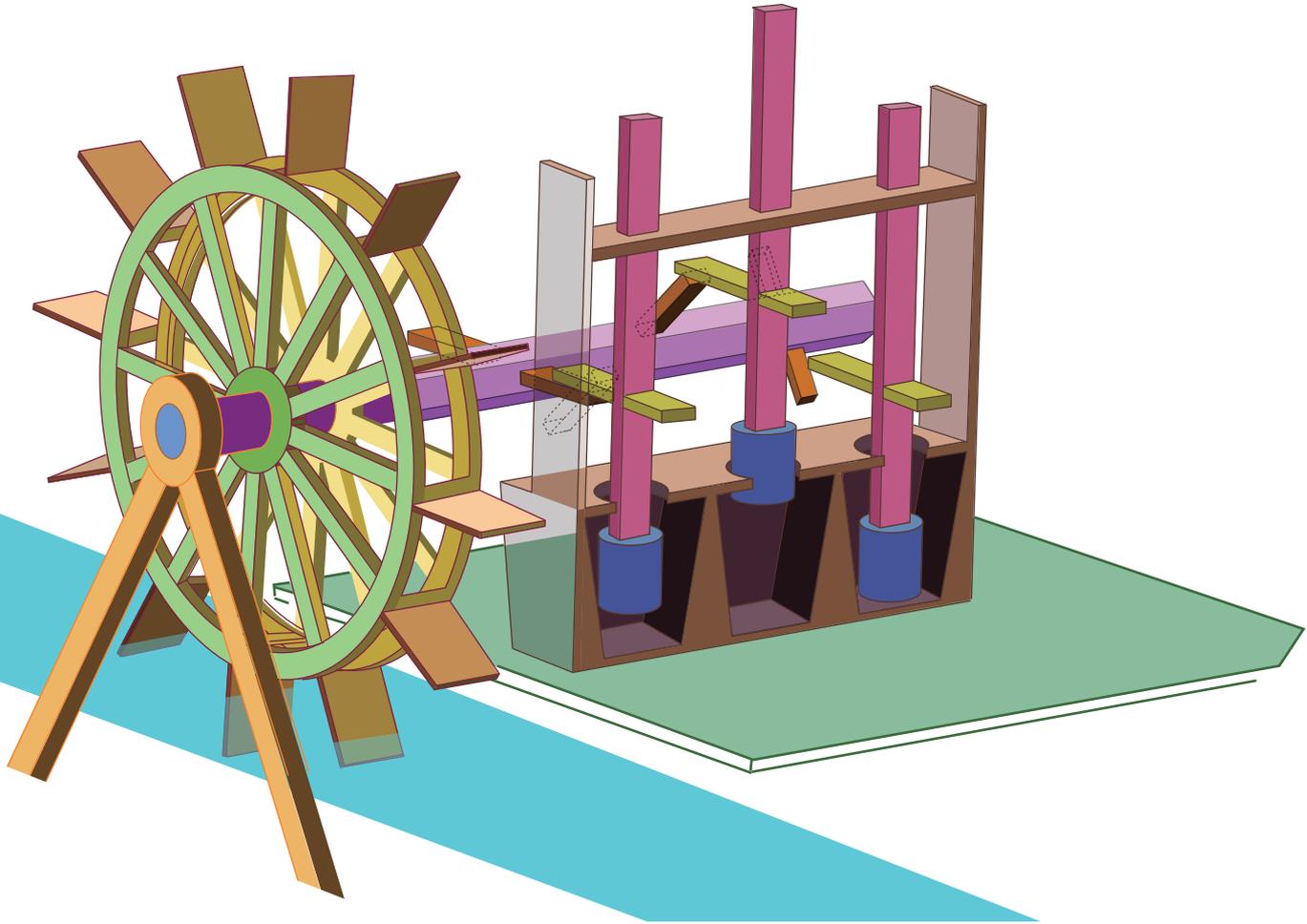


紀元前1世紀以降、世界に広く普及した最初のカム機構

水車を動力源とした ハンマーにより穀物を打解する精麦・精米装置

穀物の打解（精麦・精米）のほか、鉱石の粉碎、紙の原料の粉碎等、長きに渡り活躍したメカニズム。

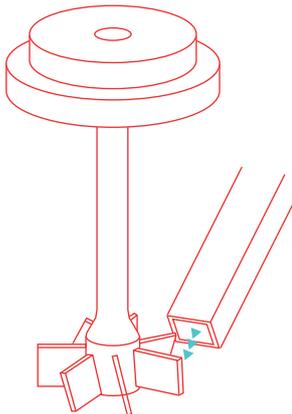


<参考>水車（Water Wheel）の方式

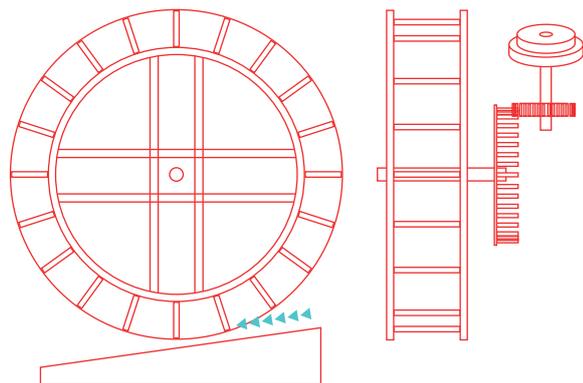
古代から、水車（Water Wheel）にはいくつかの方式がありました。

水平型水車は、軸が垂直でホイールが地面に水平に置かれます。軸の延長に臼をつなげ、臼を回転させる仕組みが基本になります。

垂直型水車は、軸が水平でホイールが地面に垂直に置かれます。ホイールのどの部分に水を流れを与えるかにより、下射式、上射式、中射式に分類されます。



水平型水車



垂直型水車